

	氏名
小学校 4 年	

なるほど! ワクワクながの

ながのご縁を  信都・長野市

私たちがくらす「長野市」のことを再発見する「なるほど! ワクワクながの」の第5号です。


長野市で、冬のスポーツの大会がたくさん開かれているのはなぜか

長野市では、1998年(平成10年)に、オリンピック冬季競技大会が開かれ、世界中から、たくさんの選手や役員が、長野市を訪れました。みなさんがスケート教室などで利用する「エムウェーブ」では、スピードスケート競技が行われ、清水宏保選手が金メダルをとるなど、日本人選手が大活躍しました。



Q1 1998年の長野オリンピックは、当時、参加した国や地いきの数が、それまでで最も多い大会になりました。どのくらいの国と地いきが参加したでしょう。

① 62 ② 72 ③ 82

答えはうらの下に 



長野オリンピックのしせつは、今も世界や全国の人に利用されています。最近では、スピードスケートワールドカップ(平成28年11月)、韓国のピョンチャンオリンピックに出場する選手のせんこう会(平成29年12月)や、全国中学校スケート大会(平成30年1月~2月)、全日本ジュニアスケート大会(平成30年2月)といった大きな大会が、エムウェーブを会場に開かれています。



Q2 つぎの3つのしせつの中で、長野オリンピックの「フィギュアスケート会場」として利用されたのはどこでしょう。

① ホワイトリング ② アクアウィング ③ ビッグハット







答えはうらの下に 

みなさんの学校は、どの国と交流をしたのかな? 「一校一國運動」

長野オリンピックでは、1つの学校が参加した国や地域のみなさんと交流活動を行う「一校一國運動」が行われました。各学校では、交流する国の学習や選手の応えん、学校などでの交流会などを行いました。長野市を訪れた選手たちは、長野市のおとす子どもたちの温かな応えんやおもてなしの心に、とても感動したそうです。



オリンピック当時の交流の様子

長野から始まったこの運動は世界に広がり、その後、オリンピックが開かれる都市では、同じような交流や学習が行われています。

オリンピックが終わった今も、交流を行っている小学校があります。三本柳小学校はボスニア・ヘルツェゴビナと、安茂里小学校ではフランスと交流し、徳間小学校ではルーマニアへの支援をしています。

ボスニア・ヘルツェゴビナ



28年の7月に、大使が学校を訪問

ルーマニア



委員会を中心に資源回収を行い、エイズ被害者を支援

フランス



水泳の合宿に訪れたフランス選手が学校を訪問

Q3

上に紹介した3つの国は、世界のどの地いきにあるでしょう。
① アメリカ州 ② ヨーロッパ州 ③ アジア州

答えは下に



すごいはく力! 「パラアイスホッケー」

今年の1月に、ビッグハット(長野オリンピックのアイスホッケー会場)で、パラアイスホッケーの国際大会が開かれました。パラアイスホッケーとは、足に障がいをもつ人たちのためのスポーツで、「スレッジ」とよばれる、スケートの刃を二枚付けた専用の「そり」に乗り、左右の手にスティックを一本ずつ持ってプレイします。アイスホッケーと同じようにボディチェック(体当たり)が認められており、「氷上の格闘技」と呼ばれるほど、とてもはげしいスポーツです。



この大会にはピョンチャンパラリンピックに出場する日本代表チームが参加し、三本柳小学校や芹田小学校、山王小学校などのみなさんが出場する選手の応えんをしました。また、戸隠小学校のみなさんは、日本代表選手と交流も行いました。

次回の「なるほどワクワクながの」は3月上旬発行予定です。

答え Q1② Q2① Q3②